

リアルタイムPCRセミナー

さらに良好なデータを出すためのポイントと
遺伝子解析アプローチ最新情報

リアルタイムPCRで「さらに良好な」データを出すために見落としがちなRNA精製やゲノムDNA混入回避等の各種ポイントを紹介すると共に、内在性コントロールの選択など遺伝子発現解析上での注意点やトラブルシュート含めて、リアルタイムPCRを安心して活用できるような内容を紹介します。現在お使いの方やこれから実験を始めたい方にも最適な内容となりますので、この機会に是非参加ください。(参加費無料)

日時 2018年4月27日(金) 14:15 開場

パート1【14:30-15:15】サンプルハンドリングのポイント

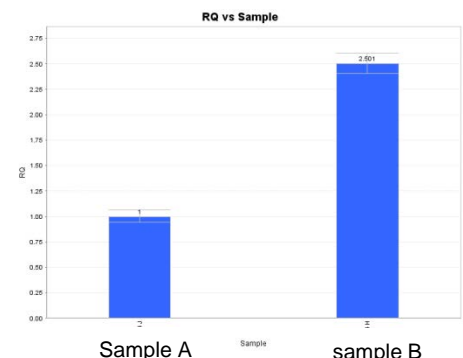
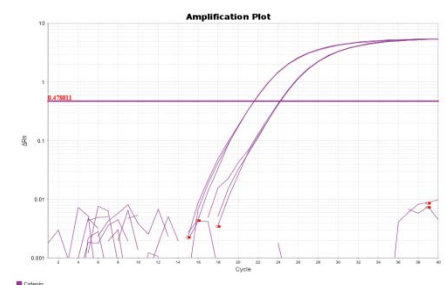
- RNA抽出や逆転写などで見落としがちなポイント
- 試薬混合における注意点 など

パート2【15:30-16:15】リアルタイムPCR解析のポイント

- 内在性コントロール選択や $\Delta\Delta Ct$ 法による解析
- ばらつきの小さい分注操作や実験コツ
- 解析ソフトの設定上の注意点やトラブルシュート対処方法 など

パート3【16:30-17:30】遺伝子発現解析の応用やポイント

- シングルセル解析へのアプローチ
- 遺伝子間での比較を可能にするデジタルPCR
- 選択的スプライシングに着目したマイクロアレイ解析 など



所内イベントコード H30E02

会場 理研BDR 発生・再生研究棟 A棟 7階 セミナー室 (N701)

演者 ライフテクノロジーズジャパン株式会社
AppliedBiosystems製品 テクニカルサポート担当

参加される方は下記のURLから事前登録をお願いします。(4月20日締め切り)

URL : <http://bit.ly/2GFKJOW>



*理研外の方につきましては、発生・再生研究棟A棟1階にて入館手続きをお願いいたします。

お問い合わせ先:

(主催) サーマフィッシャーサイエンティフィック
ライフテクノロジーズジャパン株式会社 テクニカルサポート
電話: 0120-477-392 ガイダンス後②番選択し、さらに②番を選択
メール: jptech@thermofisher.com

(共催) 理化学研究所BDR 分子配列比較解析ユニット
担当者 阿部 加奈、種子島 千春
電話: 078-306-3048
メール: gras-contact@riken.jp